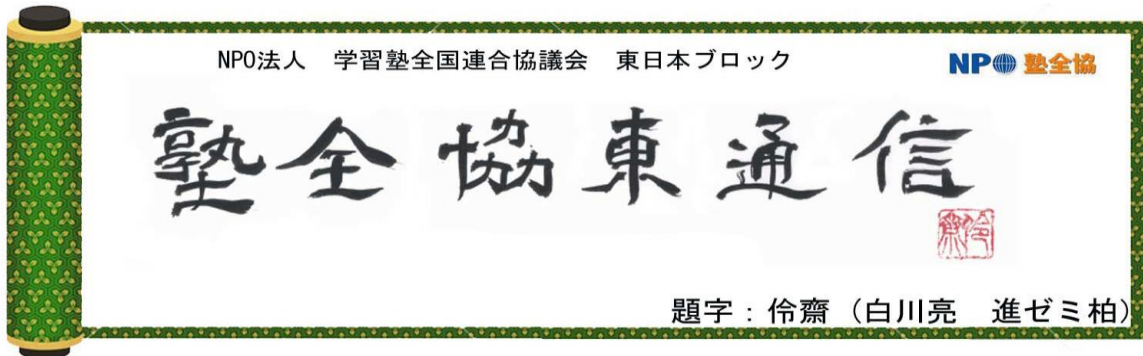


2019年6月



## NPO 塾全協 2019 年度（令和元年度）

### 東日本ブロック総会、全国常任理事会、全国総会

日時：2019年（令和元年）5月26日（日）13:00～15:30

場所：TKP カンファレンスセンター日本橋 316

レポーター：中村基和

令和初の東日本ブロック総会、全国常任理事会、全国総会でした。東日本ブロック及び全国の平成30年度の事業報告及び決算、そして令和元年度の事業予定及び予算が承認されました。また、以下の文がNPO 塾全協内規に追加されました。

会長及び理事長経験のある常任理事は、全国常任理事会の承認を経て、必要に応じて、対外的にも顧問を名乗ることが出来るものとする。ただし、これはあくまでも瓶議場のものであって、これによって常任理事としての権限を失うものではない。

さしあたって今回は後田多純寿前会長が顧問に選ばれました。



## NPO 塾全協 2019 年度（令和元年度）

### 西日本ブロック 全国研修大会実行委員会、ブロック総会

日時：2019 年（令和元年）5 月 19 日（日）14:00～17:00

場所：サムティエイム新大阪

レポーター：NPO 塾全協全国事務局長・東日本ブロック広報局長 中村基和

全国研修大会、11 月 4 日（月・振替休日）、場所は道頓堀ホテルに決定、講師は吉本興業副社長田中宏幸氏に交渉中。吉本興業は最近教育関係にも事業を広げていて、その関係になります。具体的なテーマは未定です。東日本の人たちには塾の研修会に吉本興業などはまず思いつかない発想で、流石、西日本です。恒例の忘年会は 12 月 15 日（日）・16 日（月）で、場所は「京都～大原三千院。恋に疲れた女がひとり♪」の京都大原に決定しました。



NPO 塾全協東日本ブロック主催

## 中高入試を考える会～新年度情報交換会（懇親会）

日時：2019年（令和元年）5月26日（日）16:00～19:30

場所：TKP カンファレンスセンター日本橋 316、302

レポーター：中村基和

### 中高入試を考える



星野重治実行委員長



内藤潤二 NPO 塾全協東日本ブロック理事長

① 中学受験 講師：森上展安氏（森上教育研究所 代表取締役社長）



**【講演概要】**ドルトンや武蔵野大学のように共学化したところが受験者が増えた。学校再建という動きが今後も続くと思われる。男子で偏差値50代の中堅校が志望者を増やしている。

偏差値だけでなくどういう問題が出来る子が合格しているかを知るために正答率一覧表を発表して貰いたい。

富士見や帝京など算数1科目入試が増えている。

佼成学園女子など偏差値がないけれど、3割か4割の生徒がGMARCHに合格している学校は、学力を伸ばしてくれる学校なので応援したい。

② 高校受験〔東京〕 講師：穴澤嘉彦氏（新教育研究協会 営業次長）



**【講演概要】**今年は私立志向の強い入試だった。

上位は不合格者が多く、下位は不合格者が殆ど出なかった。偏差値40以下は、都立は選ばなければほぼ入れる。二極化が進んでいる。

日大系は去年の事件の影響か、倍率が下がった。

私立の入学者は、上位校ほど歩留まり率がたかく、下位校は定員割れしている。

都立のスピーキングテストは、現在の中3、中2はプレテストで中1の世代からは全員が受けるようになる。11月～12月に行われる。

③ 高校受験〔千葉〕 講師：五十嵐裕明氏（進学研究会 教育研究所主任研究員）



**【講演概要】** 倍率は、公立が右肩下がり、私立が右肩上がり。千葉県はガチガチの付属校がなく、早慶やGMARCHの付属校が1校もない。付属校人気は、「公立に行くより受験指導の充実している私立の方が良い」という理由から、公立から私立に志望者が流れている。

2021年から前後期の入試が1本化される。その結果、(1)私立の入試の1か月後に公立の入試は行われることになる。(2)試験は2日に分かれて行われる。英語はリスニングの比率が上がったため、時間が足りないという声が多く出ているため、試験時間が50分から60分が増える。(3)インフルエンザ対応として追入試が行われる。なお、選抜方法は殆ど変わらない。

④ 高校受験〔埼玉〕 講師：池田亨氏（エデュケイショナルネットワーク 情報企画部データ課）



**【講演概要】**

公立思考が低下している。川越市、熊谷市、朝霞市、ふじみ野市、八潮市あたりが私立志向が上昇している。偏差値60～64、50～54が公立離れが顕著。単願推薦が増え、私立の倍率は減っている。県外の国私立志望がじわっと増えている。県の助成金は出ないが、高くても選びたい人は選ぶようになって来ている。（まだほんの一部であるが）

公立の入試は数学の平均点が相変わらず低い。

私学応援団として、今年倍率が上がっているところは、合同相談会などをして来年少がらないようにして貰いたい。

公立の専門系は、選ばなければ落ちない。

公的テストが拡大し、受験指導で学校と塾がぶつかる可能性がある。



山下典男 NP0 塾全協西日本ブロック理事長の閉会の挨拶。



各地域とも私学が復活してきたようです。また公立、私立とも二極分化が進んでいるようです。終わってから穴澤氏にスピーキングの採点について訪ねたら、どうやらAIがやるという話があるそうです。（中村）

## 新年度情報交換会（懇親会）



→ 稲葉秀雄公益社団法人全国学  
習塾協会専務理事の音頭で乾  
杯！



西日本ブロックのメンバーも出席



尼さんになりながらも塾を続ける齋藤先生(右)



←元塾全協の増田です！



←沖縄の現状を語る後田多顧問



←最後の挨拶は村田西日本ブロック事務局長

長い1日でした。実行委員長の星野重治先生他スタッフの皆さん、本当にご苦労様でした！

## NPO 塾全協東日本ブロック 今後の主な予定(2019年度)

### 今後の主なイベント

- 9月16日(月祝) 東京 進学相談会
- 9月23日(月祝) 千葉 進学相談会
- 9月29日(日) 埼玉 進学相談会
- 11月29日(月祝) 大阪 全国研修大会

編集 NPO塾全協東日本ブロック 事務局長 中山和行  
〒350-0322埼玉県比企郡鳩山町今宿229番地

TEL 049-296-1111 FAX 049-296-1111 E-mail [gyqbt650@ybb.ne.jp](mailto:gyqbt650@ybb.ne.jp)  
NPO塾全協東日本ブロックHP <http://www.jzk-east.com>